Creative Enzymes®

ネイティブ シゾフィルム コミューネ コレステロールエステラーゼ

Cat. No. DIA-133

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	ステロールエステラーゼは、加水分解酵素のファミリーに属し、特にカルボン酸エステル結合に作用するものです。この酵素クラスの系統名はステリルエステルアシルヒドロラーゼです。この酵素は胆汁酸の生合成に関与しています。
用途	この酵素は、臨床分析においてコレステロールオキシダーゼと結合することで、総コレステロールの酵素的測定に役立ちます。
別名	コレステロールエステラーゼ; コレステリルエステル合成酵素; トリテルペノールエステラーゼ; コレステリルエステラーゼ; コレステリルエステル加水分解酵素; ステロールエステル加水分解酵素; コレステロールエステル加水分解酵素; コレステラーゼ; アシルコレステロールリパーゼ; EC 3.1.1.13; ステロールエステラーゼ

製品情報

由来	シュチゾフィルム・コミューネ
外□	淡褐色の非晶質粉末、凍結乾燥された
***EC*番号**	EC 3.1.1.13
***CAS*登□番号**	9026-00-0
分子量	approx. 130 kDa
活性	グレードIII 2.0 U/mg-固体以上（安定剤約20%を含む）
等電点	4.1±0.1
***pH*安定性**	pH 2.5-7.5 (25°C, 20時間)
最適pH	4.8-8.0（コレステロールリノレート）、5.0（血清）
熱安定性	55°C未□（pH 5.5、10分）
最適温度	55-60°C
ミカエリス定数	3.9×10^{-5}M（リノレート）、9.2×10^{-5}M（パルミテート）、6.3×10^{-5}M（デシレート）、8.8×10^{-5}M（プロピオン酸塩）
阻害剤	重金属イオン (Hg^{++}, Ag^{+}, Fe^{+++})
安定化剤	ナチョレート

保管・発送情報

安定性	-20°Cで保管してください